

様式1 地区の概要

東植田

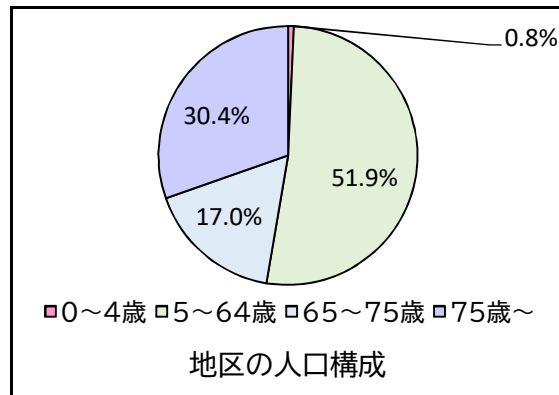
1.地区の概要

- ・市の南東部に位置する。
- ・山地とこれを刻む平野となっている。
- ・地区の中心に朝倉川が流れる。
- ・県道が通るが、山地部は狭隘である。
- ・65歳以上の高齢者が全体の47.3%を占める。



2.人口

		総人口	932人	地区の割合	市の割合
人口	0～4歳	7人	0.8%	3.4%	
	5～64歳	484人	51.9%	67.8%	
	65～75歳	158人	17.0%	12.2%	
	75歳～	283人	30.4%	16.7%	
65歳以上の人口		441人	47.3%	28.8%	
世帯数		1,001世帯			
世帯人員		0.9人/世帯 2.0人/世帯			
人口密度		82.6人/km ² 1111.8人/km ²			



3.要配慮者利用施設

洪水発生時	-
高潮発生時	-
土砂災害発生時	東植田小学校菅沢分校(休校)

4.自主防災組織

東植田校区自主防災会

5.指定緊急避難場所・指定避難所

名称	住所	電話 市外局番 087	指定 避難所	災害対応の可否*							
				洪	内	土	高	地	津	火	
東植田小学校菅沢分校	菅沢町339	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東植田小学校	東植田町2008	849-0062	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東植田コミュニティセンター	東植田町1825-1	849-0104	○	○	○	○	○	○	○	○	×

*災害対応の可否:「○」の現象に対応、「△」条件付き対応、「×」未対応 洪:洪水 内:内水氾濫 土:土砂災害 高:高潮 地:地震 津:津波 火:大規模な火災

6.防災関連施設等

市役所、総合センター・支所・出張所等	-
消防署・消防分署・出張所	-
警察署・交番・駐在所	-
広域救護病院・市立病院	-
ヘリコプター臨時離着陸場	-
水位観測所等	-

7.土砂災害警戒区域箇所数

急傾斜地	特別警戒区域	120箇所
	警戒区域	122箇所
土石流	特別警戒区域	-箇所
	警戒区域	-箇所
地すべり	警戒区域	-箇所

8.各災害による浸水面積

	浸水深別面積(m ²)				
	～50cm	～3m	～5m	～10m	10m以上
河川の氾濫	103,300	158,620	1,450	-	-
津波	-	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-

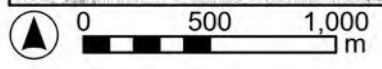
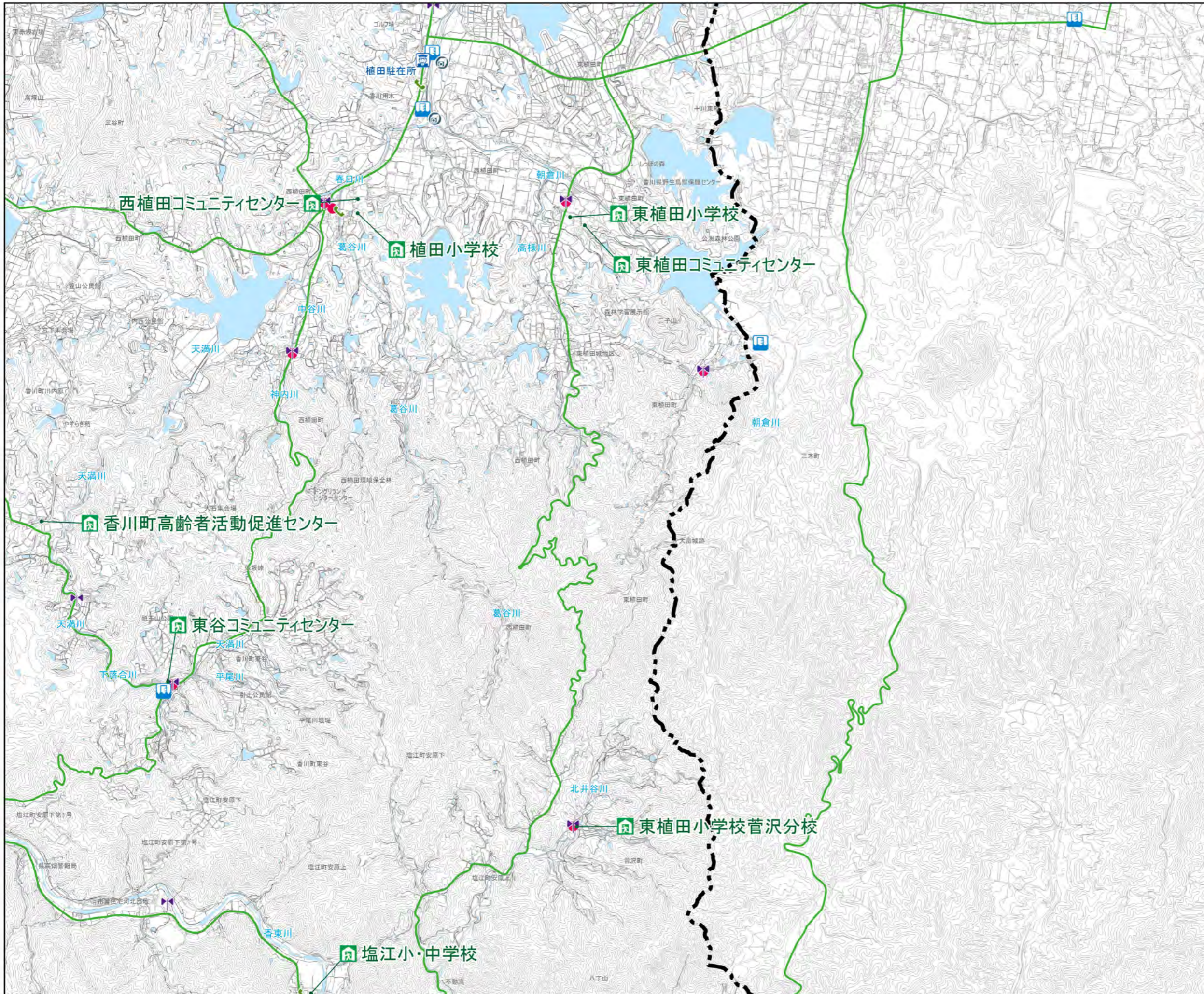
9.防災対策の課題

地震:山沿いでは、余震に備えて土砂災害の危険がある地域からの避難が必要である。
風水害:川沿いで洪水による浸水が予想されている。また、山沿いでは土砂災害の危険がある。大雨や台風等が予想される場合は、危険な場所から安全な場所への早めの避難が必要である。

様式2 防災マップ 【東植田】 凡例

-  指定緊急避難場所・指定避難所※
-  広域救護病院・市立病院
-  市役所・総合センター・支所・出張所等
-  消防署・消防分署・出張所
-  消防団屯所
-  警察署・交番・駐在所
-  ヘリコプター臨時離着陸場
-  公衆電話
-  屋外拡声子局
-  河川監視カメラ等
-  水位観測所
-  潮位観測所
-  地下道・アンダーパス
-  高松自動車道
-  国道・県道など主要道路
-  鉄道 (JR)
-  鉄道 (こことん)

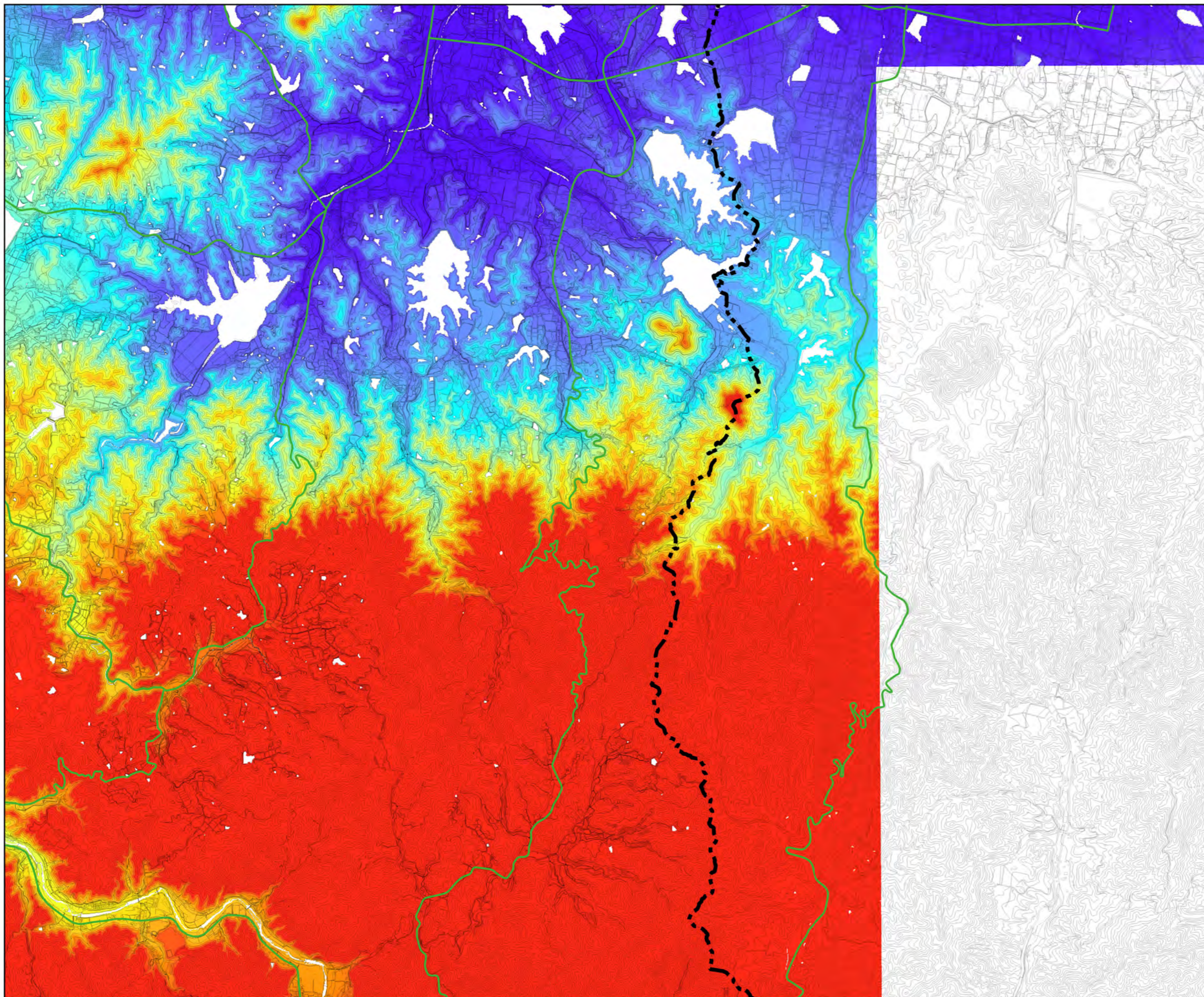
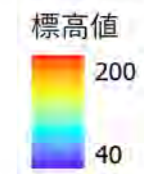
※津波避難ビルは様式6を確認してください。



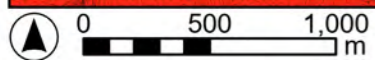
様式3
標高マップ
【東植田】

凡例

- 高松自動車道
- 国道・県道など主要道路
- 鉄道 (JR)
- 鉄道 (こつでん)



測量法に基づく国土地理院長承認 (使用)
R 6JHs 636

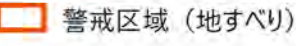
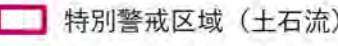
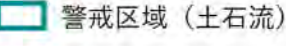
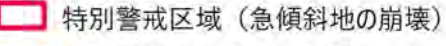



様式4 洪水・土砂災害 ハザードマップ 【東植田】

凡例

-  指定緊急避難場所・指定避難所
-  広域救護病院・市立病院
-  市役所・総合センター・支所・出張所等
-  消防署・消防分署・出張所
-  消防団屯所
-  警察署・交番・駐在所
-  ヘリコプター臨時離着陸場
-  公衆電話
-  屋外拡声子局
-  河川監視カメラ等
-  水位観測所
-  潮位観測所
-  地下道・アンダーパス
-  高松自動車道
-  国道・県道など主要道路
-  鉄道 (JR)
-  鉄道 (ことでん)

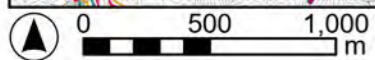
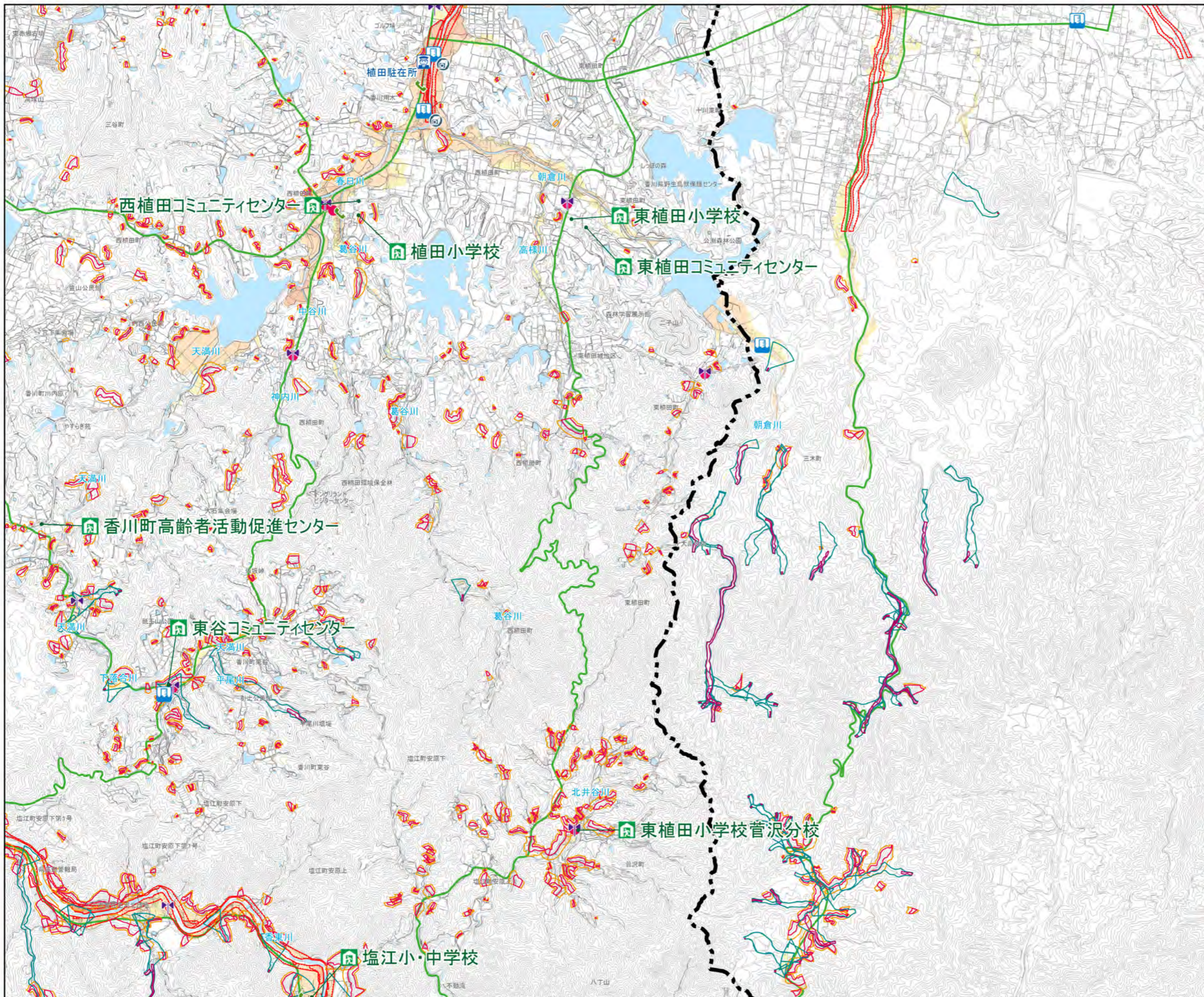
土砂災害（特別）警戒区域

-  警戒区域（地すべり）
-  特別警戒区域（土石流）
-  警戒区域（土石流）
-  特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
-  警戒区域（急傾斜地の崩壊）

洪水浸水想定区域

浸水深

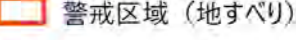
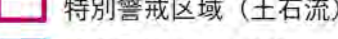
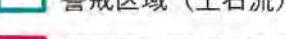
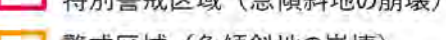

-  5.0m以上
-  3.0m～5.0m未満
-  0.5m～3.0m未満
-  0.5m未満
-  家屋倒壊等はん濫想定区域



様式5 高潮・土砂災害 ハザードマップ 【東植田】 凡例


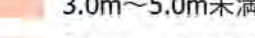


-  指定緊急避難場所・指定避難所
-  広域救護病院・市立病院
-  市役所・総合センター・支所・出張所等
-  消防署・消防分署・出張所
-  消防団屯所
-  警察署・交番・駐在所
-  ヘリコプター臨時離着陸場
-  公衆電話
-  屋外拡声子局
-  河川監視カメラ等
-  水位観測所
-  潮位観測所
-  地下道・アンダーパス
-  高松自動車道
-  国道・県道など主要道路
-  鉄道 (JR)
-  鉄道 (ことでん)

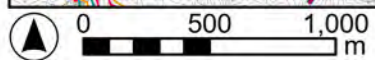
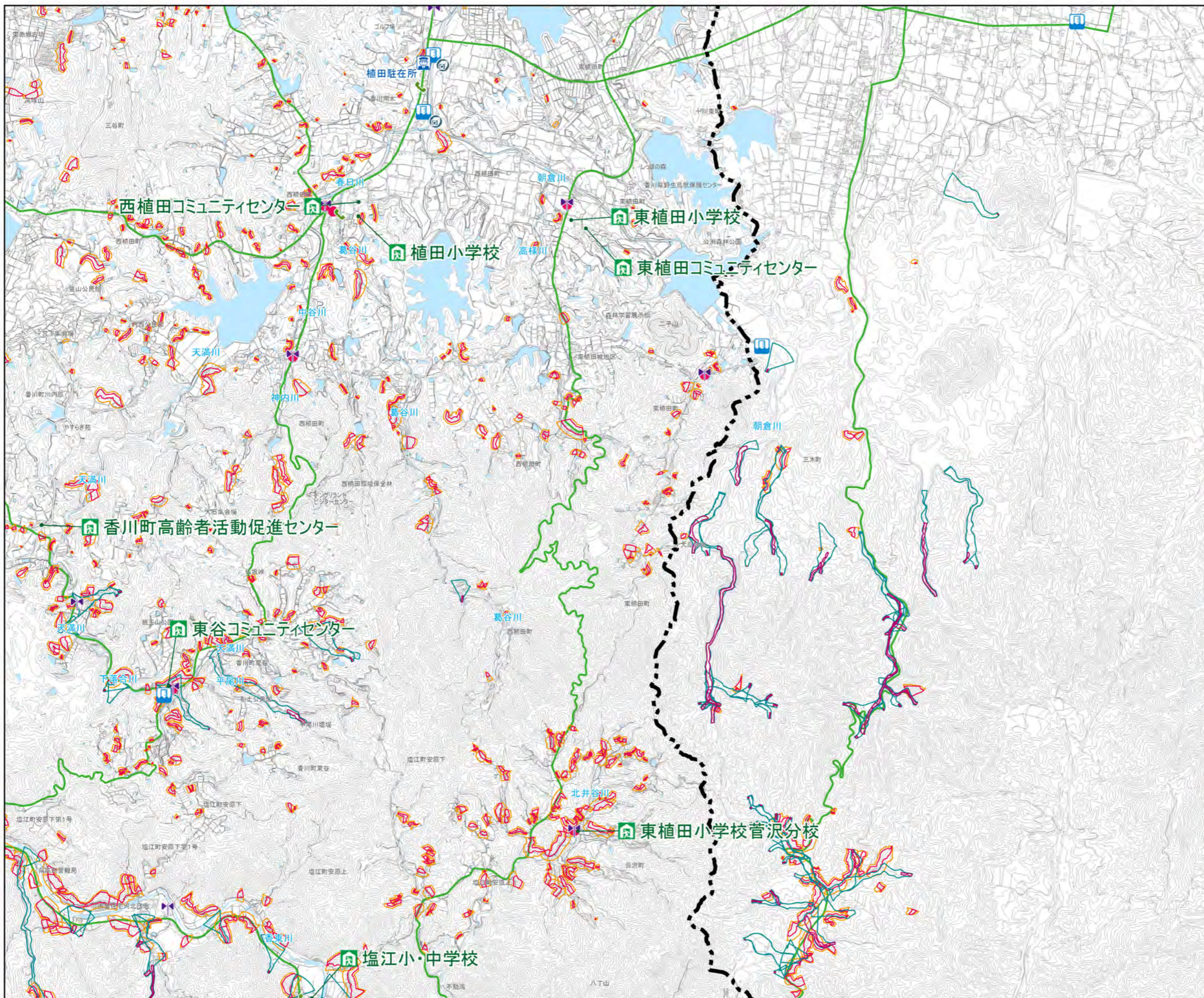
土砂災害（特別）警戒区域

-  警戒区域（地すべり）
-  特別警戒区域（土石流）
-  警戒区域（土石流）
-  特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
-  警戒区域（急傾斜地の崩壊）








高潮浸水想定区域

浸水深






-  5.0m以上
-  3.0m～5.0m未満
-  0.5m～3.0m未満
-  0.5m未満



様式6 津波・土砂災害 ハザードマップ 【東植田】 凡例





-  指定緊急避難場所・指定避難所
-  津波避難ビル
-  地下道・アンダーパス
-  高松自動車道
-  国道・県道など主要道路
-  鉄道 (JR)
-  鉄道 (ことでん)

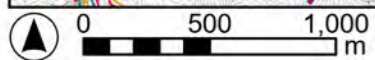
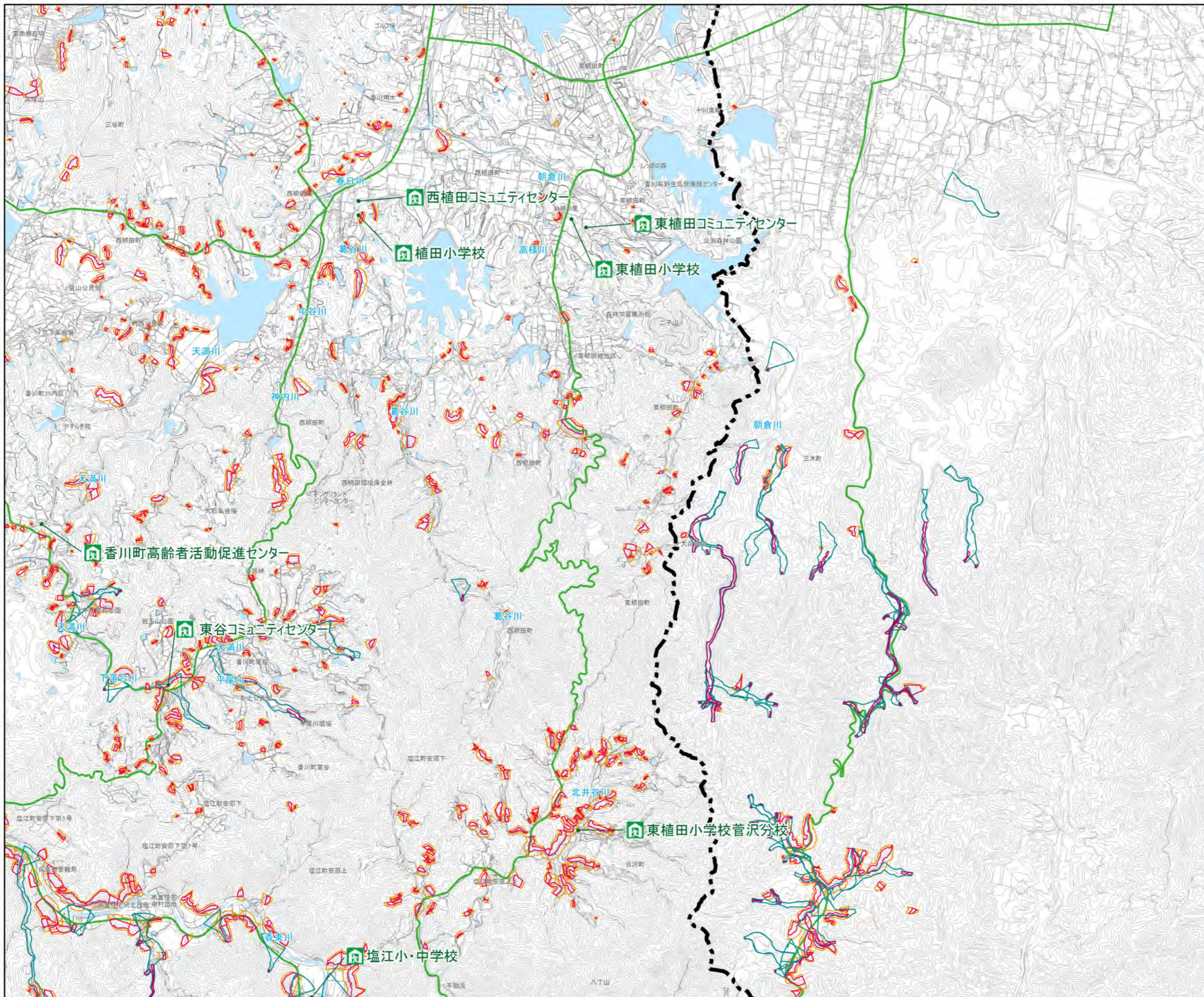
土砂災害（特別）警戒区域

-  警戒区域 (地すべり)
-  特別警戒区域 (土石流)
-  警戒区域 (土石流)
-  特別警戒区域 (急傾斜地の崩壊)
-  警戒区域 (急傾斜地の崩壊)

津波浸水想定区域

浸水深

-  5.0m以上
-  3.0m～5.0m未満
-  0.5m～3.0m未満
-  0.5m未満

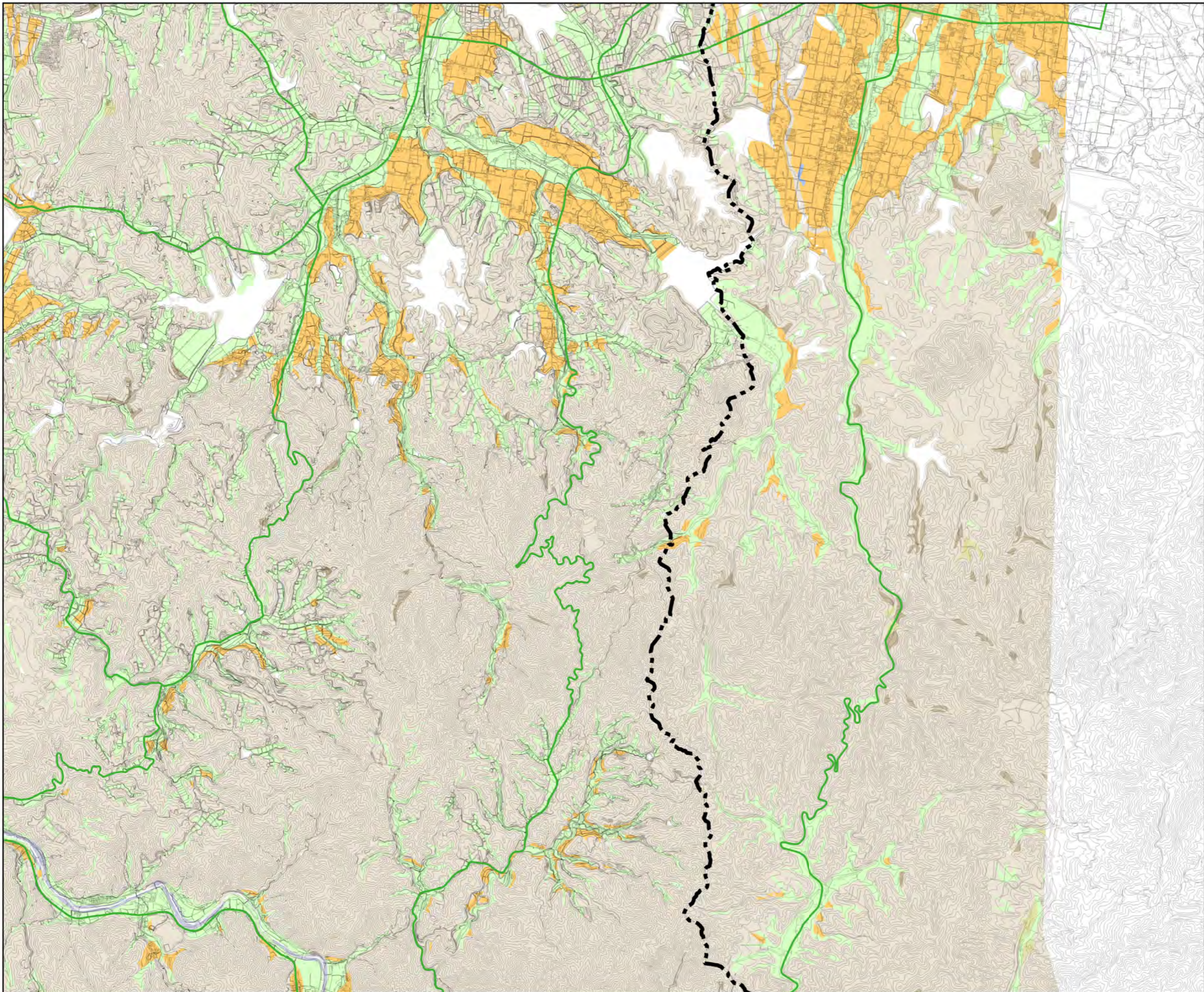


様式8
地形分類マップ
【東植田】
凡例

- 高松自動車道
- 国道・県道など主要道路
- 鉄道 (JR)
- 鉄道 (こつでん)

地形分類図

- 山地
- 台地・段丘
- 山麓堆積地形
- 扇状地
- 自然堤防
- 砂州・砂丘
- 氾濫平野
- 後背湿地・湿地
- 旧河道・旧水部
- 河川敷・浜
- 埋立地
(明治43年修正地図以降)



地形分類図は、国土地理院ベクトルタイル地形分類（自然地形）を使用しています。なお、五色台、讃岐塩江の図郭は、ベクトルタイル地形図の広域版、地形図、標高図、旧版地形図をもとに作成しました。